

○ 特殊詐欺の被害状況と被害防止について

- 1 特殊詐欺の被害状況（本年10月末現在）
 - ・全道で123件、約3億545万円の被害
 - ・去年同期と比較して、件数は114件の減少、被害額は約2億2,638万円の減少
 - ・「動画料金が未納」とのメールや「訴訟告知」と記載されたハガキを送りつけてお金を要求する架空請求詐欺行為が増加
- 2 被害防止対策

電話でお金のお話しになったら次のチェックリストで確認してみましょう。

手段	相手	相手に言われた内容
電話が掛かってきた	息子や孫など	<input type="checkbox"/> 風邪（又はポリープ）で、のどの調子が悪い。
		<input type="checkbox"/> 会社のお金や書類が入ったカバンをなくした。
		<input type="checkbox"/> 携帯番号が変わった。（携帯をなくした。携帯が壊れた。）
		<input type="checkbox"/> 会社のお金を使って、株に失敗した。
		<input type="checkbox"/> 弁護士（又は上司の息子）が、お金を受け取りに行く。
	警察・弁護士・会社 役所など	<input type="checkbox"/> 【警察】あなた名義の口座が悪用されてる。
		<input type="checkbox"/> 【警察又は金融機関】自宅にキャッシュカードを取りに行く。
		<input type="checkbox"/> 【弁護士又は会社】レターパック（ゆうパック、宅配便）で現金を送って。
		<input type="checkbox"/> 【弁護士又は会社】電子マネーを購入して。（代行決済で支払って。）
		<input type="checkbox"/> 【会社から】名義を貸して。（【弁護士】名義貸しは違法だ。）
		<input type="checkbox"/> 【役所】医療費や保険金を還付する。携帯を持ってATMへ行って。
		<input type="checkbox"/> 【役所】医療費や保険金を還付する。携帯を持ってATMへ行って。
手段	ハガキやメール、パンフレットに書かれている内容	
ハガキ、メール パンフレット などが届いた	<input type="checkbox"/> 【ハガキ】「消費料金」「訴訟最終告知」などと記載。	
	<input type="checkbox"/> 【メール】「有料サイト利用料金未納」などと記載。	
	<input type="checkbox"/> 【パンフ】「老人介護施設の入居権が当たった」などと記載。	
	<input type="checkbox"/> 【メール・パンフ】「〇〇万円が当選した」などと記載。	
	<input type="checkbox"/> 【メール・パンフ】「パチンコ必勝法」「競馬大穴情報」などと記載。	



ツイッターで防犯情報等発信中！

ツイッター 北海道警察 防犯情報



